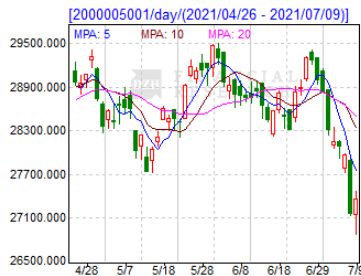




【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	34,870.16	448.23	1.30	0.24	13.93	30,606.48
NASDAQ	14,701.92	142.13	0.98	0.43	14.07	12,888.28
日経225	27,940.42	-177.61	-0.63	-2.93	1.81	27,444.17
上海総合	3,524.09	-1.42	-0.04	0.15	1.47	3,473.07
滬深300(GSI300)	5,069.44	-18.82	-0.37	-0.23	-2.72	5,211.29
ハンセン	27,344.54	191.41	0.70	-3.41	0.42	27,231.13
中国企業	9,885.42	62.86	0.64	-5.09	-7.94	10,738.40

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.4%安と大幅続落、上海総合指数は0.2%高

香港市場ではハンセン指数が週間で3.4%安と大幅に続落した。中国当局が配車アプリ最大手の滴滴出行にアプリダウンロードの停止を命じたことや、ネット企業による事業買収など22件で独禁法違反があったとして行政処分を下したことなどを嫌気。週末9日は反発したものの、8日まで8営業日続落と売りが続き、約6カ月ぶり安値をつけた。本土市場では上海総合指数が週間で0.2%高と反発。中国政府が預金準備率の引き下げを示唆したことなどが相場の下支えとなり、3500ポイント付近で底堅い展開が続いた。

今週の展望:香港市場は戻りを試す展開か、値ごろ感の出た銘柄には買い戻しも

香港市場は戻りを試す展開か。先週末までの下落でリバウンドが入りやすいことに加え、中国人民銀行が預金準備率の引き下げを発表したことも支援材料。一方、中国当局による大手ネット企業への規制強化が引き続き懸念材料で、海外上場への規制強化も警戒されている。15日には中国のGDPの発表が予定されており、発表を前に慎重姿勢が強まることも予想される。本土市場は底堅い展開が続いており、今週は貿易統計やGDPなど主要経済指標の発表が続くが、予想外に弱い内容でない限りは堅調な展開が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 海底撈国際(06862)	44.15	9.15
2 香港証券取引所(00388)	490.00	7.50
3 安踏体育用品(02020)	185.40	5.40
4 香港鉄路(00066)	44.20	2.08
5 小米集団(01810)	26.70	1.91
6 ホンコン・チャイナス(00003)	12.24	1.83
7 吉利汽車(00175)	23.65	1.50
8 信義光能(00968)	15.58	1.17
9 中電控股(00002)	77.25	0.26
10 恒基兆業地産(00012)	36.40	-0.55

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 交通銀行(03328)	4.62	-11.49
2 中国人寿保険(02628)	13.92	-9.14
3 中国建設銀行(00939)	5.55	-8.57
4 阿里健康(00241)	15.16	-8.45
5 美团(03690)	279.20	-8.16
6 石業集団(01093)	10.16	-7.97
7 ベトロファイナ(00857)	3.49	-7.92
8 アリババ集団(09988)	195.50	-7.78
9 中国生物製薬(01177)	6.95	-6.96
10 瑞声科技(02018)	53.20	-6.58

▼今週の主なイベント

- 7月13日(火)
- 【中国】貿易統計(6月)
- 7月15日(木)
- 【中国】GDP(4-6月)、固定資産投資(1-6月)、小売売上高、鉱工業生産(6月)

▼今週の期待材料

- ◆中国人民銀行が預金準備率の0.5%引き下げを発表、金融機関が貸し出せる資金は総額で約1兆元増加
- ◆NY市場でダウ平均が1週間ぶりに終値の最高値を更新、S&P500やナスダック総合指数もそろって高値更新
- ◆上場企業の6月中旬決算見通しの発表相次ぐ、昨年コロナ禍の反動で大幅増益の発表が続く公算

▼今週の懸念材料

- ◆中国当局が企業の海外上場に対する規制を強化、登録ユーザー100万人超の企業は当局が事前審査
- ◆15日にGDPなど中国の主要経済指標発表、預金準備率の引き下げ発表で経済指標が悪化しているとの観測も
- ◆中国の6月の新車販売台数が12%減と2カ月連続のマイナス、コロナ前の19年同月比でも2%減少

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 江西銅業(00358): 6月中旬決算は純利益4倍超の見通し、生産効率改善などが寄与
- ☆ 香港証券取引所(00388): 中国当局が海外上場の規制を強化、香港証取には追い風に
- ☆ 中興通訊(00763): 6月中旬決算は収益力改善で純利益2.0-2.3倍に拡大の見通し
- ☆ チェンミン・ペーパー(01812): 6月中旬決算は純利益約4倍に拡大の見通し
- ☆ 安踏体育用品(02020): 「安踏」ブランドの4-6月期の販売額が35-40%増加
- ★ 新世界発展(00017): 香港鉄路と建設中の住宅で強度不足が発覚、取り壊して再建
- ★ 越秀地産(00123): 6月の不動産販売額が44%減少、販売面積は39%減
- ★ テンセント(00700): 傘下ゲーム動画2社の合併について中国当局が差し止めを決定
- ★ 広州汽車集団(02238): 6月の新車販売台数が11%減少、11カ月ぶりのマイナス成長
- ★ 舜宇光学科技(02382): 6月のレンズセット出荷量が27%減、前月比では14%減少

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。